

*メンター制試行校の 取り組み

桐生市立川内中学校
研修コーディネーター

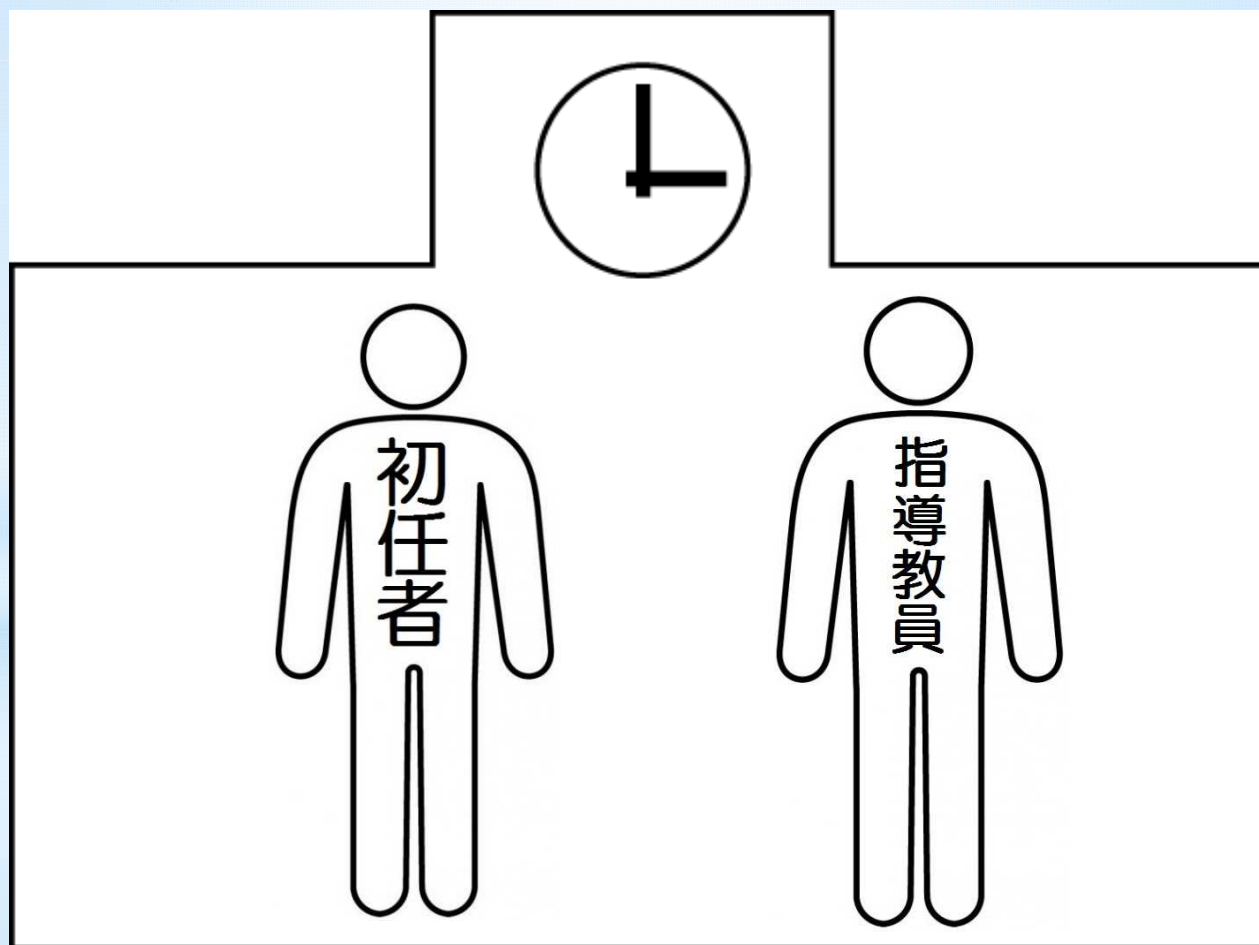
調査研究方式とは

初任者研修

- 自校方式
- 拠点校方式
- 調査研究方式

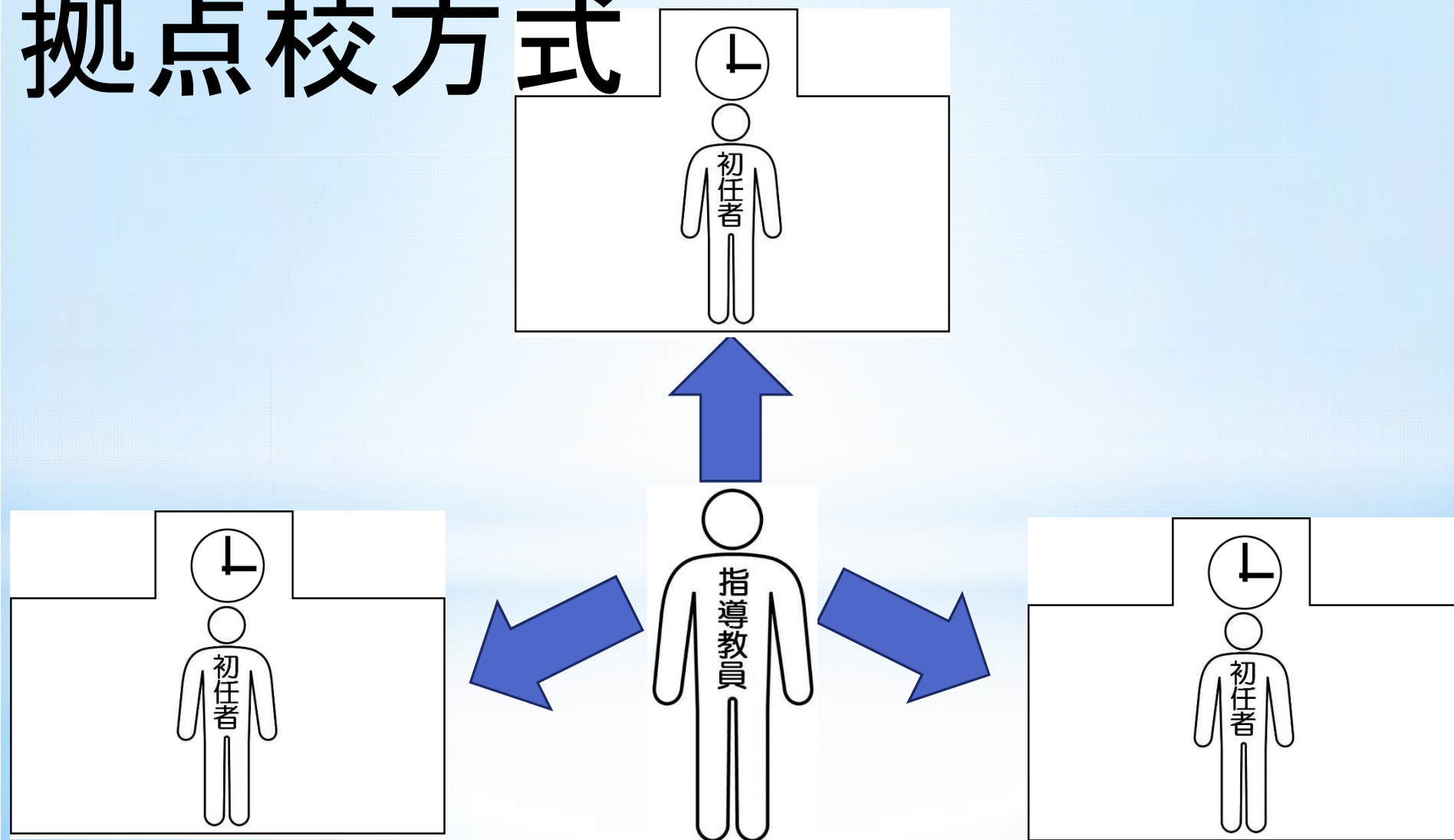
調査研究方式とは

自校方式



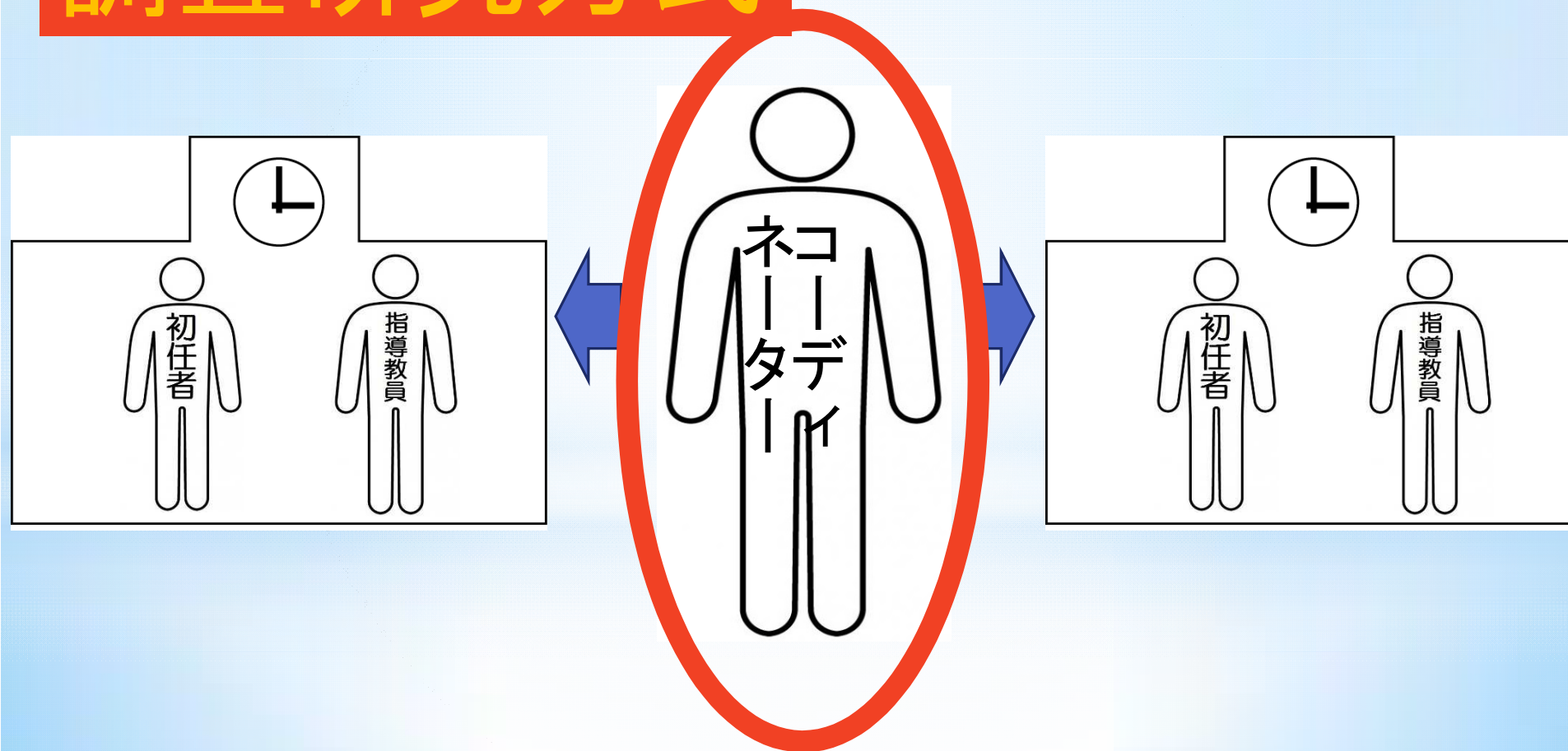
調査研究方式とは

拠点校方式



調査研究方式とは

調査研究方式



調査研究方式とは

調査研究事業特有の初任研

校内指導教員が中心となる研修

+

研修コーディネーターが
コーディネートする研修

調査研究方式とは

研修コーディネーターが
コーディネートする研修

- メンター研修

- 日常の教育活動と関連させた短時間での研修・指導

- 資料や諸帳簿の点検を中心にした指導

メンター研修

メンバー構成

〈川内小学校〉

メンバー 8名（男性 6名、女性 2名）

初任者：教職経験なし

リーダー：9年目

副リーダー：10年目、12年目

他 2、3年目の教員3名、
臨時教員2名、養護教諭

メンター研修

メンバー構成

〈川内中学校〉

メンバー5名（男性5名）

初任者：臨時教員を6年経験

リーダー：6年目

他 2、3年目の教員2名
6年目1名

川中の生徒のためにたたかう5人組



メンター研修

開催時期

月 1 回のペース

〈小学校〉

運営委員会と並行

〈中学校〉

部活動終了後

研修コーディネーターの役割

1. 初任者に対して

〈小学校〉

校内指導教員が指導する場面、
示範授業にも同席し、指導に生かした。

〈中学校〉

校内指導教員と相談しながら、初任者の
困り感や必要な内容を適宜選んだ。

研修コーディネーターの役割

2. **メンターチームのメンバーに対して**
メンバーから見た初任者の困り感、
メンバー自身の困り感を伝えてもら
う。

3. **他の職員に対して**

メンター通信で研修の内容報告

メンター通信

H28年6月27日発行

前回の続き テーマその2 授業

「授業のねらい」について

授業の視点がぶれてしまう。
どう進めたらよい？

先生方から
出された意見

- ・ねらいを達成するためにめあてを提示する。
- ・授業の最初にめあてを書かせる。
- ・めあてを全員で読ませる。
- ・まとめでねらいを確認する。



「算数指導」について

算数が苦手な子がいる。
どう指導したらよい？

先生方から
出された意見

- ・理論を教えるべきか。
- ・学習意欲がない児童には難しい説明は無理・・・
- ・クラスの実態によっては、ただ教え込むことが精一杯
- ・理論はきちんと教えるべき。わかった方が理解できる。

授業について 玉木 涼太

めあてを達成するためにどのような工夫をしているのか先輩方から様々なご意見をいただきました。必ず始業時には本時のめあてを提示し、見通しをもたせることやまとめをしっかり行い、この時間で何を学んだのか確認させることの重要性を学びました。算数についても理論を教えることの大切さについて議論を交わすことができました。日々の指導を見つめ直すことのできた貴重な時間でした。

先生方の授業を参観させていただいていますが、その中にたくさんのヒントが隠れています。様々な工夫を少しずつ授業に取り入れていけるとよいですね。これからも示範授業がありますが、よろしくお願いします。



研修コ

桐生市立川内中学校

メンター5通信

H28年11月30日発行

今回のメンター研修は

初任研にかかわる授業実践の「授業検討会」についてでした。

＝ 授業 ＝

- ・座標をとる練習の課題の種類が複数あり、よかった。
- ・ICTを活用していたが、指導案の順番を変えると、流れが分かりやすくなり、直線のグラフの意味がより伝わった。
- ・丁寧に指導していたが、盛りだくさんの内容で、時間的に厳しかった。
- ・T₂の効果的な活用に苦慮している。



＝ 指導案 ＝

- ・生徒の実態を表で表していたのは見やすかった。
- ・指導案の形式はいろいろな形があるが、「身に付けさせたい資質・能力」を入れると視点がはっきりする。
- ・指導方針は1時間1対応で細かくかけるとよい。等

三学期の研究授業〈2/1(月)〉で意識すること

- ・生徒の思考を刺激する授業
- ・T₂との連携

5回目のメンター研修を終えて 中島 弘貴

今回のメンター研修では、11月の授業実践の検討を行いました。いろいろな教科の視点から見ていただき、改善点など多くのアドバイスをいただきました。また、指導案を書くことに慣れていないため、指導案の書き方を教えていただきました。特に、考察の部分では、生徒の実態や教材観で書くべき内容を細かく教えてもらえました。今回の研修を生かし、3学期の要請訪問では生徒の実態をしっかり把握し、実態に合った授業を行えるように指導案を仕上げていきたいと思いました。



12月のメンター研修は、冬休み前にもう1回予定しています。道徳の授業に関する内容を考えています。学期末でいろいろ忙しい時期ですが、またよろしく願います。



の役割

メンター研修

研修内容

〈小学校〉

授業研究

給食指導

水泳指導

学活指導

歌唱指導

等

C R T 活用

メンター—研修

研修内容

〈中学校〉

授業研究

学級経営

道徳教材

部活動指導

等

成果（教師の変容）

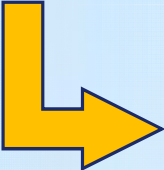
指導力の向上




- ・ 実践的な内容が多く、すぐに活用できた
- ・ 初任者だけでなく、チーム全体で成長があった
- ・ メンターチームメンバーの活躍場面が増えた

成果（教師の変容）

初任者への関わり

- 
- ・ 発言しやすい雰囲気から、学び合う視点でできた
 - ・ 初任者の困り感をそのまま研修に役立てた

職場の雰囲気

- 
- ・ 職員室で聞けないような内容も聞くことができた
 - ・ 教員同士の距離感が縮まり、信頼関係が高まった

今後継続する上での課題

- 研修時間の確保
- 研修場面の設定
- メンバーのバランス
- 限られた先生の負担
- 事務的な負担
- 職場の雰囲気

メンター研修を終えて

川内小初任者

- 実践的な研修が多く、すぐ活用できた。
- 些細なことでも相談できた。
- 内容の濃い授業研究会ができた。
- 模擬授業で改善部分が分かり、参考になった。
- 先輩の先生方が意識して、関わりをもってくれた。

メンター研修を終えて

川内中初任者

- 模擬授業や指導案検討で授業の流れやワークシートなどの改善点が明確になった。
- 適切なアドバイスで、生徒との関係が改善された。
- 学級の取組や道徳教材など来年以降の参考になった。
- メンター研修でいろいろな相談できたので心強かった。